

みんなあつまれ、あしかがしぎかい

# しぎかいひろば

## CONTENTS

P2 令和3年度決算を議会で認定しました

P4 こんな結果になりました！

P5 こんなことを聞きました！

P10 密着！あしかがしぎかい

P12 ぎかいにとどけ！わたしたちのこえ

あしかが  
市議会だより

No. 364

2022.11



表紙  
求む。

詳細は9ページへ

2月号で応募方法をお知らせしますので、よろしくお願いします。

# 決算審査ってなんだろう？

足利市では、例年9月に一般会計(教育や福祉、道路整備など、市の基本的な行政サービスを行う会計)と特別会計(介護保険や国民健康保険など、一般会計から独立して行われる会計)の決算が市議会に提出されます。

決算は、福祉や消防、教育など多岐にわたっているため、全議員を委員とした決算審査特別委員会を設置して、さまざまな角度から審査を行っています。

## 決算審査特別委員会ではこんな資料を活用してこんなやり取りをしています

### 1 款・項・目・節

予算を区分するときに使う名称。款・項・目・節の順で並んでいます。

### 2 支出済額

実際に使用したお金。

### 3 翌年度繰越額

事業が終了しなかったことなどにより、翌年度に繰り越したお金。

### 4 不用額

予算計上したが、経費の削減等により使用しなかったお金。

学校管理費のうち、〇〇事業費の内容について聞きたい。



議員

〇〇事業費は小学校の環境整備のための事業である。



執行部

予算額と比べて決算額では不用額が生じているがなぜなのか。

効率的な予算の執行により経費が削減となり不用額が生じたためである。

一例ですが、市政全般にわたってこのようなやり取りを行っています。



令和4年度委員長  
小林 貴浩



副委員長  
須田 瑞穂

どうして既に使われたお金を審査するの？

予算が使われた結果を検討することで、今後の予算や市政運営の改善につなげるためです。



## 合計874ページもの決算資料

5センチもの厚さの資料が

タブレットの中に!



決算資料はとて多く紙資料だけでも5センチの厚さになります。足利市議会では、紙の削減や業務の効率化を図るため、タブレットを活用してペーパーレスに取り組んでいます。

17:09

一日目  
終了

白熱した議論が交わされた会議の一日目が終了しました。

15:38

一般会計

(商工費・土木費など)

商業・工業・観光振興のための商工費や、道路や公園などの整備を行う土木費などを審査しました。

14:01

一般会計

(民生費・衛生費)

高齢者福祉や生活保護など福祉に使う民生費や、ごみ処理や予防接種のための衛生費を審査しました。

11:50

一般会計

(議会費・総務費)

市議会を運営するための議会費や、戸籍や選挙など市役所の全般的な仕事のための総務費を審査しました。

11:20

一般会計

(歳入)

皆さんの税金をはじめ、国や県からの補助金など、どんなお金が入ってきたのかチェックしました。

一般会計は幅広いので、細かく区切って審査を行いました。



10:00

会議

スタート

正副委員長決定後、執行部からは全体的な説明、監査委員からは審査意見書の説明を受けました。

各項目の質問時間は1人5分。決められた時間の中で質疑を行うため、事前の準備がとても大切。



1日目  
9/21

決算審査の2日間

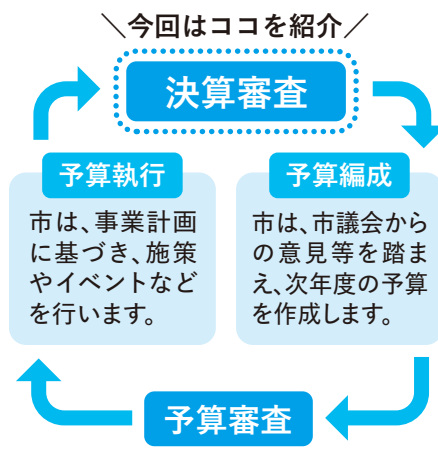
# 令和3年度決算を 議会で認定しました

皆さんが納めた税金がどのように使われたのか。9月定例会では、9月21日、22日の2日間にわたって令和3年度の決算審査を行いました。



## 一決算から予算へ

決算の審査は、議会の大切な役割の一つです。審査における議会の意見が今後の予算に生かされていくことで、未来に向けたサイクルになります。このようなサイクルを毎年繰り返していくことで、市政運営のさらなる向上を図っています。



## これからの 足利市に向けて

9月定例会では、決算関連議案9件の審査を行いました。決算審査特別委員会では、議員と執行部との間で合計580件ものやり取りが行われ、慎重かつ丁寧に審査した結果、9月27日に行われた本会議最終日で、全ての決算関連議案が可決・認定されました。

2日目  
9/22

10:00

一般会計

(消防費・教育費など)

火災や地震等の災害から市民を守るための消防費や、幼稚園や小中学校、公民館、体育館の運営のための教育費などを審査しました。

11:21

特別会計

(介護保険・国民健康保険など)

- ・介護保険特別会計
- ・国民健康保険特別会計
- ・後期高齢者医療特別会計
- ・太陽光発電事業特別会計
- ・(仮称)あがた駅北産業団地開発事業特別会計
- ・水道事業会計
- ・工業用水道事業会計
- ・下水道事業会計

13:34

総括質疑

初めての取り組みとして決算全体の内容を聞く総括質疑を行いました。

分野を超えた政策的な議論を行うための総括質疑。今後の市全体の方針などの議論をさらに深めることができました。

14:08

討論・採決

質疑が行われた後に、それぞれの会計の決算を可決・認定することについて、反対・賛成の立場の議員が討論を行った後、採決を行いました。

14:17

会議終了

決算の審査は責任重大。選挙で選ばれた皆さんの代表として、市のお金が有効に使われているのかこれからも常にチェックをしていきます。



# こんな結果になりました！

令和4年第4回臨時会は7月21日、第5回定例会は8月26日から9月27日までの33日間開催しました。提出された議案など合わせて38件について、慎重に審議しました。



会議結果



審議結果



録画配信

市長から提出された議案等 37件

議員から提出された議案等 1件

注目議案を PICK UP!

## 総務企画防災 常任委員会

**PickUp 1**  
議案第54号  
足利市ふるさと応援基金  
条例の制定について

ふるさと納税制度及び企業版ふるさと納税制度を活用して、本市を応援したいという思いのもとに贈られた寄附金を適正に管理し、寄附者の思いを実現するための事業に要する経費の財源に充てることを目的とする基金を設置するため、条例を制定することについての審議を行い、原案のとおり可決されました。

**Q** 個人版ふるさと納税と企業版ふるさと納税を一緒にした基金条例を制定する理由を聞きたい。

**A** 個人版ふるさと納税の寄附額が大きくなり、その年度に使い切ることが難しくなったことから、次年度以降にも活用するために条例を制定しようとするものである。個人版ふるさと納税と企業版ふるさと納税を分けるよりは、運用する中で区分けをしながら活用していくため、今回は一つの条例として提案した。

## 民生環境水道 常任委員会

**PickUp 2**  
議案第63号  
足利市斎場条例の改正について

新斎場の整備に伴い、令和4年12月から仮設斎場での運営が始まることを受け、仮設斎場での利用時間、施設及び設備の内容変更等について、所要の規定を整備するための条例改正について審議を行い、原案のとおり可決されました。

**Q** 通夜による利用時間の規定がなくなるとのことであるが、小規模な通夜であっても対応しないのか。

**A** 仮設斎場には、式場と霊安室を設けていないため、火葬のみの利用であり、通夜による利用はない。ほかの待合室との兼ね合いもあるが、第4待合室で御遺族による簡単なお別れをやっていただくことができるように考えている。

## 教育経済建設 常任委員会

**PickUp 3**  
議案第67号  
足利市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の改正について

足利佐野都市計画地区計画の変更に伴い、地区計画の区域内における建築物の制限を追加するための条例改正について審議を行い、原案のとおり可決されました。

**Q** 本市は北関東の中でも地震による被害が少なく、企業からも定評があると聞いているが、今後の見通しの中で誘致したい企業像等があれば聞きたい。

**A** 現在、製造業や倉庫など、市内外の様々な業種の企業から問い合わせをいただいている。まずは、地元企業が市外に流出しないように寄り添った対応をしていきたい。また、県の示す5分野のような先端企業についても誘致できるように検討していきたい。

# こんなことを聞きました！

## 市政を問う一般質問を開催 市民の思いを胸に、14名が登壇

まちの課題などについてさまざまな視点から議員がまちの考えを聞く一般質問。ここでは各議員の質問をダイジェストでお伝えします。二次元コードから録画配信をご覧ください。

議員	会派名	録画配信
	氏名	
質問	議員の質問	
回答	市長などの回答	
ひと言	質問に込めた思いなど	



万和クラブ

さいとう まさゆき  
齋藤 昌之



### 山林の保全と活用を！

質問

本市の山林の約400ヘクタールを名草、葉鹿、松田、小俣の財産区が管理している。財政運営の厳しい財産区も存在する中で、財産区の在り方については監査委員からの指摘もあり、財産区議会と協議していく必要があると思うがどうか。

回答

毎年各財産区の総会等に出席して意見交換しており、財産区によっては厳しい財政状況であることは理解している。今後の在り方については、財産区の中で協議していくと聞いているため、状況を見ながら、より良い形を目指して協議をしていきたい。

ひと言

山林の持つ治山治水の効能や資産価値を考え、その在り方や活用策を検討すべきです。



あしかが自民党議員会

なかじま まゆみ  
中島 真弓



### ヤングケアラーへの 支援体制の強化を！

質問

ヤングケアラーは過重なケアの負担があるにもかかわらず、様々な事情から表面化しにくく、孤独やストレスに加え、勉強時間も確保できないなど、子どもの権利が侵害される恐れがある。早期の発見と支援が重要だが、本市の対応状況とヤングケアラー・コーディネーターの配置の考え方を聞きたい。

回答

現在、本市では関係各課による連携強化に取り組んでいるが、今後も様々な分野の支援機関相互のネットワークを構築して支援体制を整備していく。こうした連携を有効に機能させるなど、積極的支援の中心的役割を担うヤングケアラー・コーディネーターの早期配置にも取り組んでいく。

ひと言

市全体で理解を深め、誰一人取り残すことなく早期発見と支援につながるよう期待します。



公明党議員会

とみ なが えつ こ  
富 永 悦 子



## 保育施設等にAEDの設置を！

質  
問

今後、子どもの一刻を争う救命に備えるために、公立保育所や民間保育施設等へAEDの設置を検討していくとのことである。設置に当たっては、足利市子ども夢基金を活用してはどうかと考えるが、具体的にどのように検討していくのか。

回  
答

AEDを設置していない民間保育施設等の意向を確認するとともに、予算の確保等について精査し、できる限り早期に設置できるよう検討していく。財源については、足利市子ども夢基金の活用も含めて検討していきたい。

ひ  
と  
言

子どもの一刻を争う救命に備えるため、早期にAEDを設置することを期待します。



織姫クラブ

くろ かわ よし お  
黒 川 貫 男



## 足利市立地適正化計画について問う！

質  
問

本市では、令和4年3月にコンパクト・プラス・ネットワークによる持続可能なまちづくりを推進するため、足利市立地適正化計画を策定したが、同計画における本市の将来展望をどのように考えているのか。

回  
答

足利市立地適正化計画はおおむね20年後を展望したものである。今後は防災面にも十分に配慮しつつ、都市機能誘導区域や居住誘導区域への誘導施策を展開するとともに、PDCAサイクルによる計画の見直し等も視野に入れながら将来都市像の実現に向けて積極的に取り組んでいく。

ひ  
と  
言

同計画が展望する20年後の本市における行政の在り方について、議論が必要です。



織姫クラブ

おお たに や よ い  
大 谷 弥 生



## 遊休農地を耕作地に！

質  
問

有機農業を行うために農地を借りたい人と遊休農地を貸したい人をつなぐため、農地情報バンクの情報提供欄に、「2年以上農薬などを使用していない農地であること」などの情報を追加することはできないのか。

回  
答

有機農業を行うには、一定期間、化学肥料等を使用していないといった土壌条件や周辺農地などとの調和が重要である。農地情報バンクでは、農地の所有者から現状や利用希望者への要望等について聞き取りを行っており、引き続き、条件に適する情報を得られた場合には情報提供していく。

ひ  
と  
言

有機農業に関心のある若者や女性が増えており、消費者理解の促進も必要です。



万和クラブ

おお す が ゆ き お  
大 須 賀 幸 雄



## エアコンの貸し出しにより、市民の健康な生活の支援を！

質  
問

省エネ性能が高く消費電力の少ない最新のエアコンを低額で貸し出す取り組みを行う自治体があると聞く。本市においてもこのような事業を実施し、市民の健康な生活を後押しできないか。

回  
答

初期費用の低減につながる環境省のサブスクリプション方式を活用したモデル事業を導入している事業者があることは認識している。引き続きこれまでの熱中症予防対策に努めるとともに、国・県や民間企業の動向も注視しながら、先行事例を参考に研究していく。

ひ  
と  
言

今年も猛暑に見舞われた中、暑さに苦しむ多くの人を救いたいと考えます。



会派を構成しない議員  
とりいやすこ  
**鳥井 康子**



## 令和元年東日本台風による 浸水家屋の補修について問う！

質問

令和元年東日本台風で浸水被害を受けた家屋について、補修に限定した支援が難しいのであれば、被災世帯の居住環境の改善やリフォーム業者の収入増につなげることができる住宅リフォーム支援制度を再開させてはどうか。

回答

住宅リフォーム支援制度は平成 23、24 年度の 2 年間に限定して開始した後、東日本大震災の発生に伴い、被災者支援のため 1 年間延長した。その際、市内で使える商品券を交付したことから、地域経済の活性化にも一定の効果があったと考えるが、現在の財政状況を考慮すると再開は難しいと考える。

ひと言

令和元年東日本台風から 3 年。被災された方々へのアフターケアが必要です。



あしがが自民党議員会  
わたなべ さとる  
**渡辺 悟**



## 中橋付近の堤防のかさ上げや中橋の 架け替え、跨線橋の整備を早急に！

質問

中橋付近の堤防のかさ上げやそれに伴う中橋の架け替え、JR 両毛線をまたぐ跨線橋の設置は、市民の悲願である。現在、国・県・市の合意により事業が進められているが、工期の長期化を心配する方も多いことから、今後のスケジュールを聞きたい。

回答

今年の秋から令和 6 年度にかけて、中橋の 3 連アーチを移設し、自転車・歩行者の専用橋として整備する。その後、現在の中橋付近に車道中心の新たな橋を建設する予定である。また、JR 両毛線をまたぐ跨線橋や田中町側の取付道路については、県の詳細設計がまとまり次第報告したい。

ひと言

中橋の架け替えは、昭和 22 年のカスリーン台風以来の市民の悲願です。



会派を構成しない議員  
おぜき えいこ  
**尾関 栄子**



## 5 名以上の ICT 支援員の 配置を！

質問

タブレット端末を有効活用するには ICT 支援員が必要である。令和 3 年度は 5 名の G I G A スクールサポーターを配置していたが、現在は情報教育推進アドバイザーが一人で市内の全小中学校の支援を行っている状況であり、早急な拡充が必要ではないか。

回答

タブレット端末導入当初は個別の支援体制をとってきたが、令和 4 年度からは G I G A スクールサポートサイトに対応マニュアルや活用例、教員が作成した教材等を掲載することで、教職員同士が学び支え合う体制を充実させ、市全体の底上げを図っている。併せて支援員の配置については、県に要望していく。

ひと言

教員の多忙化は深刻です。教員の増員と少人数学級の早期の実現を求めます。



公明党議員会  
ふじもと ひでき  
**藤本 秀樹**



## 男性用トイレに サニタリーボックスの設置を！

質問

前立腺がんや膀胱がんの治療を受け、尿取りパッドを使用する男性が増えている。外出時にも安心してパッドを交換できるように、公共施設などで男性トイレの個室にサニタリーボックスを設置する動きが広がっており、本市も導入すべきと考えるがどうか。

回答

サニタリーボックスの設置を進めるには、ニーズの把握と感染性廃棄物ともなり得るパッドの処理方法などの施設管理上の課題解決が必要である。患者会への聞き取りや関係機関との協議を行い、標準的な設置方法や感染防止対策等を定めるとともに、必要な施設に対して設置を働き掛けていく。

ひと言

誰もが安心して外出できるように、不安を抱えている方にも優しい環境整備に期待します。



万和クラブ

つる がい だい すけ  
鶴 貝 大 祐



## 本市のデジタル戦略を問う！

質  
問

国はデジタル技術の活用により地域を活性化し、持続可能な経済社会の実現を目指すデジタル田園都市国家構想の基本方針を策定した。あらゆる政策を駆使して地方のデジタル化を支援するとしているが、デジタルの力を活用した地方創生への本市の考えを聞きたい。

回  
答

本市では、第8次足利市総合計画において、デジタル技術による暮らし向上を重要な視点の一つに位置付けており、かんたん窓口システムやスマート申請システムなどの導入に向けた準備を進めている。市民の誰もが最適な行政サービスを選択できるよう、足利ならではの取り組みを進めていく。

ひ  
と  
言

市民目線の行政サービス改革を念頭に、足利ならではの事業展開・推進を期待します。



あしかが自民党議員会

すぎ た ひかる  
杉 田 光



## 企業誘致の戦略を問う！

質  
問

市内工業団地では、老朽化や生産形態の変化等への対応が求められており、今後、立地企業の移転等が予想される。企業誘致に当たり、(仮称)あがた駅北産業団地は地元企業の移転等に対応することで流出を防止し、次期産業団地は市外の先端企業を誘致するなど、具体的戦略が必要ではないか。

回  
答

地元企業の市外流出は、市民の雇用環境にも大きな影響があるため、(仮称)あがた駅北産業団地では、地元企業の事業拡大も重視して誘致を検討していく。また、次期産業団地では、県と連携して航空宇宙産業などの先端企業の誘致を検討し、地域経済の発展へとつなげていきたい。

ひ  
と  
言

先端企業や、関連企業を含めた誘致による産業の集積等、具体的な戦略が必要です。



あしかが自民党議員会

やなぎ しゅう いち ろう  
柳 収 一 郎



## 若者の政治への関心の向上を図れ！

質  
問

最近の国政選挙で投票率が3回連続全国一位の山形県遊佐町では、若者の力や意見を取り入れるため、少年町長・少年議員公選事業を実施している。多くの若者に政治に関心を持ってもらうため、本市においても同事業を取り入れてはどうか。

回  
答

同事業は、若者たちの政治への関心を促すとともに、地域のリーダー育成にも結び付いた効果的な事業であると認識している。今回議員からご提案いただいた事業をはじめ、若者の政治への関心を高める取り組みについて、本市の現状を踏まえ、十分な議論を行いながら検討していく。

ひ  
と  
言

遊佐町では効果の一つとして、地域のリーダーとなる子どもたちが育ち始めています。



万和クラブ

すえ よし とし ひろ  
末 吉 利 啓



## コロナ禍で停滞した地域コミュニティの維持・強化を！

質  
問

自治会などの地域コミュニティは、担い手不足により年々運営が難しくなっており、さらにはコロナ禍による活動自粛のため、厳しさが増している状況である。支援を行うため、まずはアンケートなどの調査を実施し、状況や課題を把握すべきではないか。

回  
答

地域コミュニティへの支援は、自主防災活動や地域の見守り活動の継続にもつながり、協働のまちづくりを推進するために重要である。各地域の実態を知ることは課題解決の足掛かりとなることから、アンケートの実施などの方策について、地域の意見をいただきながら検討していく。

ひ  
と  
言

市内の実態を的確に把握し、証拠に基づいた政策立案につなげるべきです。



# 今 回 の 表 紙

従来のデザインと異なる斬新な表紙に驚かれた方は多いのではないのでしょうか？

## 「思わず開きたくなるような表紙」

を目指し、今回のデザインとしました。

今後はさらに多くの方に手に取ってもらえるような広報紙とするため、皆さんと一緒に表紙をつくっていきたいと考えています。

詳細については、次回の2月号でお知らせします。

### NEW 市議会ホームページの充実

#### より開かれた市議会を目指して情報を充実しました！

##### 【議案等の資料の公開】

令和4年9月定例会から、審議される議案等の資料をご覧いただけるようになりました。



議案等の資料はこちら

##### 【常任委員会の会議録の公開】

令和4年に開催された常任委員会から、会議録を閲覧できるようになりました。



会議録はこちら

#### 12月定例会のご案内

11月30日	本会議（初日）
12月12日	本会議（一般質問）
13日	本会議（一般質問）
14日	本会議（一般質問）
15日	総務企画防災常任委員会
16日	民生環境水道常任委員会
19日	教育経済建設常任委員会・広報広聴常任委員会
22日	本会議（最終日）

※会議日程は変更となる可能性がありますので、詳しくはホームページをご覧ください。

ホームページはこちら▶



### PICK UP インターンシップ生が議会事務局の業務を体験

#### 議会事務局として初めての受け入れ

8月18日と19日の二日間、足利市出身の都内の大学3年生が、インターンシップ生として議会事務局の業務に携わりました。二日間の研修を終えて、本人からいただいた感想をご紹介します！

#### どんな業務を？

音声データを文字に起こして、会議の記録を作成したほか、様々な会議の会場を設営し、その会議には職員の補助として実際に入り、議員さんの議論の様子を目の当たりにしました。

#### やってみてどうでしたか？

議会における発言を正確に記録し、のちに誰が読んでも会議のいきさつが分かるように、また、読みやすいように文字として残す業務は、責任も伴い緊張しました。また、実際の会議に出席して議会の雰囲気を感じることができました。

## 用語解説

9月定例会の気になる用語を解説

### コンパクト・プラス・ネットワーク

生活に必要な医療や福祉、商業施設などの機能を集約し、若者から高齢者までの幅広い世代が公共交通により拠点間を移動できるようなまちづくりの考え方です。この考え方を基に持続可能なまちづくりを推進していくため、令和4年3月に足利市立地適正化計画を策定しました。

### 自動運転バスチャレンジプロジェクト

令和7年度に栃木県内のバス路線において予定される無人自動運転サービスの本格運行を見据え、令和2年度から令和5年度の間各地域にて実証実験を行う県の事業です。本市も候補地の一つとして選ばれ、令和4年度中に足利学校周辺での実証実験を予定しています。

### CIO補佐官

市役所業務の情報化を推進する責任者であるCIO(最高情報総括責任者、本市は副市長)を専門的知見から補佐する役職です。本市においても令和4年7月にDX推進のノウハウを持つCIO補佐官が就任することで、適切な助言・指導が得られ、利用者中心の行政サービス改革へつながることを期待するものです。

# 密着！あしかがしぎかい

## 臨時会／本会議

定例会以外にも「本会議」は開催されます。この月は、国のコロナ禍における原油価格・物価高騰等総合緊急対策を受け、定例会を待つことなく、臨時会を開催しました。物価高騰に直面する市民や事業者への支援を実施することなどのため、8億8,200万円の予算を追加する一般会計補正予算（第3号）など、4件の議案等を審議しました。



## 特別委員会

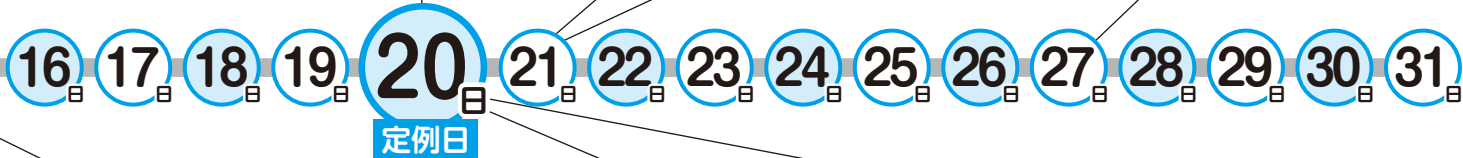
理事会で決定された運営方法に基づき、南部クリーンセンターや斎場、市民会館などの大型公共施設の在り方や適正管理、有効活用等について、調査、検討しています。

## 両毛6市市議会議長会議

両毛地区6市の正副議長が一堂に会する会議です。

## 政策懇談会②

政策懇談会は毎月2回開催されます。



## 常任委員会の管内視察

各常任委員会では、それぞれ所管する業務について、現場に出向いて調査し、委員会での審査等に生かしています。



緑町配水場の内部を現地視察

## 各派幹事長会議②

この月、2回目の会議です。足利市議会には、現在、「あしかが自民党議員会」「万和クラブ」「織姫クラブ」「公明党議員会」があります。

## 全員協議会

市政に関する重要な課題等を協議・検討するために、議員全員が集まって行う会議です。議員全員で行う点は本会議と同じですが、議案などの審議は行わず、市長をはじめとする執行部から説明を受けたり、説明に対して意見を述べたりします。

## 常任委員協議会

全員協議会と同様、市政に関する重要な課題等を協議・検討しますが、常任委員会の所管ごとに構成され、専門的見地から審議します。メンバーも各常任委員会と同じです。



▲市長をトップとした市当局との連携を再確認するとともに、災害発生後の議会運営について、さまざまな場面を想定して訓練を行いました。

7月30日(土)、市当局の災害対策訓練に併せて、市議会も災害時BCPに基づく訓練を実施しました。令和元年東日本台風以来、毎年実施しているもので、今回で3回目となります。当日は風水害を想定し、市議会の支援本部の立上げや議員の安否確認を行うとともに、用意したシナリオに沿って災害発生後の議会運営について訓練しました。訓練当日に初めて明らかとなった「安否不明議員が生じる」というシナリオに接しても、各議員が落ち着いて法律や条例等を調べ、災害時においても議決機関としての役割を適切に果たすことができるように、必要な手続きを一つずつ確認していきました。市民が必要とする支援を適時的確に議決できるよう、これからもしっかりと備えてまいります。

## 災害時対策訓練を実施

足利市議会 NEWS

# 定例会以外はどんな活動しているの!?

毎月2度の定例日には会議が特に集中しますが、この他にも様々な活動を行っています。

**定例日とは?**

それぞれに議員活動がある中で、会議のために各議員のスケジュールを調整するのはとても大変。そこで、「この日なら大丈夫」という定例日の仕組みがあります。

## 栃木県市議会議長会議

県内の正副議長が一堂に会する会議です。

## 庁議

市長、副市長、教育長の市三役をはじめ、各部の部長などが集まり、毎月開催される会議です。足利市の意思決定を行う最高の会議で、熱い議論が交わされます。

## 常任委員会の先進地視察

他市の先進事例を学び、よりよい市政に活かします。

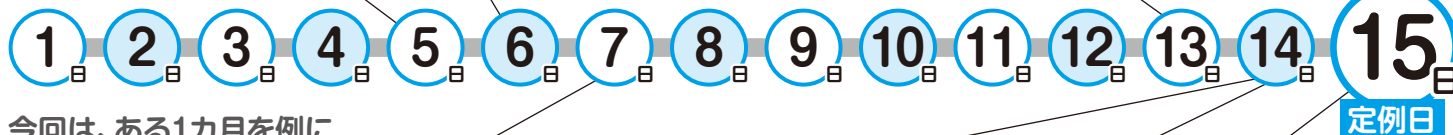


## 議会改革推進協議会

議長の諮問機関として、市議会のさらなる改革推進を目指して設置された会議です。より市民に開かれた、活発な議会を目指して取り組みを続けています。

## 特別委員会理事会

第25期市議会では、大型公共施設の在り方や適正管理、有効活用等について調査・検討するため、特別委員会を設置。理事会では、委員会の運営等について検討しています。



今回は、ある1カ月を例に活動をご紹介します。

## 政策懇談会①

正副市長から正副議長に庁議の結果が伝えられるとともに、まちづくりや政策課題などについて、率直に意見交換しています。



## 他市からの視察受け入れ

多くの議会では、他の自治体の先進的な事業などを視察して、議会活動に生かしています。足利市議会も視察を行うだけでなく、他市議会等の視察を受け入れています。

## 各派幹事長会議①

議会内に結成された、同じ考えを持つ議員の集まりを「会派」といいます。各派幹事長会議は、会派の代表者が集まり、会派間の協議や調整の場として議論を行う会議です。

## 議会運営委員会

市議会をスムーズに運営するための話し合いを行う委員会です。議会の日程や進行手順、ルールなどを決めていきます。この月は臨時会の運営について協議しました。

## ICTを活用しています

タブレット端末の導入から4年が経ちました。削減した紙の量は111万枚。積み上げると約100.6メートル!!

オンラインで会議を行うこともあります



## 広報広聴常任委員会

市議会の活動を積極的にお知らせするとともに、皆さんの声をお聞きする取組みを行う委員会として設置しました。この「しぎかいひろば」も編集しています。

## 常任委員会ごとに全議員が 応急手当講習を受講

私たちは、いつ、どこで突然の病气やケガに襲われるかわかりません。そのような場面に議員が遭遇したときに、冷静に、そして的確に人命救助ができるように、心肺蘇生やAED(自動体外式除細動器)の操作方法などを習得するための「応急手当講習」を受講しました。当日は足利市消防本部の講師の指導のもと、人形を用いた心肺蘇生や実際にAEDを使用した除細動の方法を学びました。こちらの講習は市民の皆さんも受講できます。

応急手当講習はこちら



◀はじめに心肺蘇生やAEDの使用により人体にどのようなことが起こるのかなど、テキストを用いて講師から説明を受けました。

▶講師による人形を用いた心肺蘇生法の実演。人命救助を行うときのポイントや注意点を細かく指導してもらい、非常に緊張感のある講習となりました。



# ぎかいにとどけ！ わたしたちのこえ

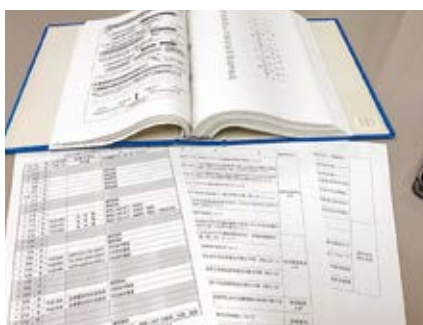
8月26日(金)、夏休みを活用して、市議会議員と意見交換をするため、足利短期大学附属高等学校の皆さんが議会に来てくれました。

**当日**は、9月定例会の一日目。『初日』といわれ、約1カ月間にわたる市議会の中で議案審議のスケジュール等を決める重要な一日でした。

**市**当局からどのような議案が提案され、どれくらいの期間をかけて、どのように議論されるのか学んでもらうことができました。



**こ**の9月定例会は、市の決算が議論されることから、会議で使う資料も膨大な量となります。さらには、常任委員会や特別委員会など様々な委員会で役割分担して議論が行われていることなど、市議会の役割について細かなところまで見てもらうことができました。



傍聴者はタブレットではなく、紙の資料を閲覧します。両面印刷でもこの量です。

すごいスピードで会議が進んだけど議員さんはどんなところに注目してるのかな？



堀江さん(2年)

分厚い紙の資料ではなくて、タブレット端末を使ってるペーパーレス化してるんだな～



橋場さん(2年)

## 足利短期大学附属高等学校の皆さん

人から聞いた話、テレビのイメージではなくて、自分の目で見て、耳で聞いて、直接議会の雰囲気を感じてみたい!! 皆さんからのそんな提案を受けて、今回、高校生と市議会議員の意見交換会が実現しました。



岡崎さん(2年)



川村さん(2年)



刑部さん(2年)

市議会議員の他にも何か仕事をしていますか？

今までどんな仕事をしてたんですか？  
どうして議員になろうと思ったのですか？

## 意見交換会を終えて…



初めはとても緊張していた皆さんですが、市議会議員と交流する中で、徐々に表情もほぐれてきました。せっかくの機会なので、最後に本会議場で記念撮影。是非、これからも足利市議会、そして足利市のまちづくりに関心を持ち続けてください。これからも私たちは、夢を持つ皆さんを応援しています！

## 編集後記

今回の紙面は足利市議会の決算審査特別委員会や普段の議員活動などについて皆さんに知っていただくことと内容を工夫しました。近年、全国の市議会では選挙の低投票率や議員のなり手不足などが大きな課題となっています。

そこで足利市議会では多くの市民の皆さんに、市議会、そして政治や選挙に関心を寄せていただくために魅力的な紙面づくりに取り組んでいます。皆さんからはぜひ読んだ感想をいただきたいと思っています。(広報広聴常任委員会広報部会 平塚 茂)